

SOMPOケアの ご案内

2026年8月改訂





- パーパス -

日本の介護を変える。 そして、日本の未来を創る。

SOMPOグループが掲げる「“安心・安全・健康”であふれる未来へ」を実現するために、
私たちの手で「日本の介護を変え、日本の未来を創る」という想いを込めました。

私たちはこのパーパス実現のために、
介護人材の需給ギャップという社会課題に立ち向かわなければなりません。

そのために私たち職員一人ひとりが、ご利用者さま・ご家族さまや地域社会と共に、
未来に向かって進めていくこと、それが「**共生・共育・共創**」です。

「共生」とは、供給力の向上と需要の抑制です。

職員一人ひとりの取組みにより、介護の仕事の魅力を高め
「New3K」(変えていく・価値ある・感動できる)を実現していくことで働く仲間を増やすとともに、
介護予防により介護の需要そのものを減らしていきます。

「共育」とは、“もっと働きがいを感じる”会社にする事です。

職員一人ひとりが自分自身および仲間に対して、
やりがいと働きやすさの向上に取り組む続けることで、
会社全体の働きがいを高めていきます。

「共創」とは、未来の介護を創る事です。

職員一人ひとりの取組みにより、
「日本の介護を変え、日本の未来を創る」ために必要な、
持続可能な事業モデルを構築していきます。

「人間尊重」

～誠実・自律・多様性～

誠実

私たちは、人間尊重を基本とし、誠実に行動します。
そのために、私たちが築いてきた強みである
「介護プライド」を、さらに追求していきます。
それを実現していく私たち一人ひとりが、「人間力」に磨きをかけていきます。

1. ご利用者さま・ご家族さまに対して、誠実に行動する
2. 職場の仲間に対して、誠実に行動する
3. 法令・ルール・社会的責任に対して、誠実に行動する

自律

私たちは、人間尊重を基本とし、自律的に挑み行動します。
そのために、私たちが築いてきた強みである
「最先端のICT・デジタル技術」の活用を、さらに追求していきます。
それを実現していく私たち一人ひとりが、「圧倒的当事者意識」に磨きをかけていきます。

1. 自分と仲間の成長に、自律的に挑む
2. 品質を伴う生産性向上に、自律的に挑む
3. 未来の介護に、自律的に挑む

多様性

私たちは、人間尊重を基本とし、多様な価値観を受けとめ行動します。
そのために、私たちが築いてきた強みである
「自立を支援するカスタムメイドケア」を、さらに追求していきます。
それを実現していく私たち一人ひとりが、「介護力」に磨きをかけていきます。

1. ご利用者さま・ご家族さまの、多様な価値観を歓迎し、活かす
2. 職場の仲間の、多様な価値観を歓迎し、活かす
3. 地域社会の、多様な価値観を歓迎し、活かす



SOMPOケアの「介護プライド」

誇りある介護を、誇りある人生のために。

SOMPOケアは、「人間尊重」を基本とし、介護の本質を理解し
人間力を育む社内教育に取り組んでいます。

「確かな専門性と豊かな心の態度を持ちつづけ、ご利用者さまの尊厳を守り、
その方らしい生き方に寄り添うカスタムメイドケアの実践」

介護の仕事を、もっと誇れるように。
そして、ご利用者さまの誇りある人生を支えていく。

それが私たちの「介護プライド」です。

SOMPOの介護が日本の介護を変える。 そして、日本の未来を創る。

2018年の本格始動以来、SOMPOケアは、

介護品質と生産性の双方に寄与する独自のサービス体制を築き、

未来を見据えた取組みを積み重ねてきました。

2024年度から2026年度の3年間は、SOMPOケアらしい介護にさらに磨きをかけ、

培ったノウハウ・サービスを広く介護産業へ展開することで、

業界と社会の持続可能性を高める「介護業界の変革」に挑んでいます。

現場で培った力をより広く社会へつなぎ、新たな価値を生み出す取組みは、着実に進んでいます。

MESSAGE

私たちはご利用者さま、ご家族さま、職員など、当社に関わるすべての人々への「人間尊重」を基本姿勢として、「共生」「共育」「共創」(p1参照)のもと、経営戦略の柱である3つの事業を着実に前進させています。それは、ご利用者さまへの最適な介護サービス提供を担う「オペレーター事業」。培ったサービス・ノウハウを全国の介護事業者の皆さまへ展開し、介護業界の持続可能性向上にチャレンジする「ソリューション事業」。そして3つの不(介護の「不」、健康の「不」、老後資金の「不」)の解消を目指す「ウェルビーイング事業」です。

オペレーター事業では、介護業界の最大の課題である「圧倒的な人材不足」の解決に向けて、「人は人にしかできないことに集中し、それ以外の業務はテクノロジー・DDA(デジタル・データ・AI)に任せる、任せてみる」という発想のもと、品質を伴う生産性向上を実現する「未来の介護」に取り組んでいます。さらに、若い人材、シニア人材、海外人材と、性別を問わず、多様な人材が活躍できる環境創りにも取り組んでいます。

ソリューション事業では、2026年7月に発足したSOMPOケアソリューションズを軸に、当社が長年培ってきたサービスやノウハウ、ナレッジを、介護の未来を共に担う仲間である全国の介護事業者の皆さまへお届けします。事業運営のノウハウ・コンサル、人材育成・教育研修、ICTデジタル、食事の各分野をワンストップで提供し、現場の状況やニーズにきめ細かく寄り添いながら、力強くサポートしていきます。

ウェルビーイング事業では、ACP(※)、プライベートサービスに加え、鎌倉新書さまとの連携による終活支援サービスを本格的に進めています。介護の先にある不安にも寄り添い、「真の」人生最期の伴走者として、ご利用者さまとそのご家族さまを支えています。

そして今、当社が目指すのは「人を活かす経営」です。テクノロジー・DDAとの共創により、「人は人にしかできないこと」に集中できる環境を創り、一人ひとりが誇りと働きがいをもって働ける会社を目指します。2030年までに、職員の処遇を全産業平均へ引き上げる計画を進めています。

誰もが安心して、自分らしく生きられる社会の実現に向けて。私たちSOMPOケアグループはSOMPOグループのアンカーとして、ご利用者さまが人生の最期まで自分らしく笑顔で暮らせるよう、伴走し続けます。そして、日本の未来を担う一員として、「日本の介護を変える。そして、日本の未来を創る。」というパーパスのもと、介護の現場と社会に変化をもたらす総合力を磨き続け、すべてのステークホルダーの皆さまと共に歩んでいきます。

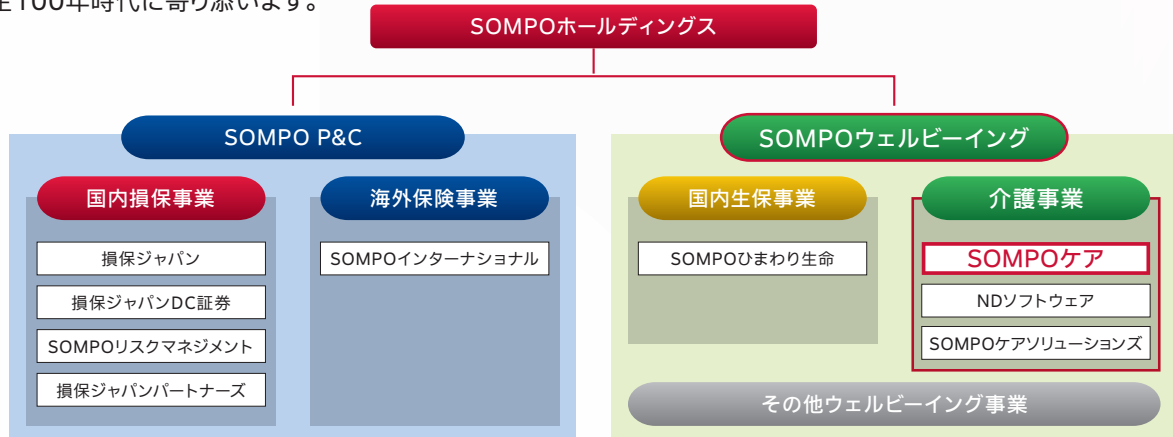
SOMPOケア株式会社 代表取締役社長

鷺見隆充



人生100年時代に寄り添う、SOMPOグループの一員として。

SOMPOホールディングスの新たな体制下、SOMPOケアは「SOMPOウェルビーイング」において介護事業を担う中核企業としての役割を担っています。同じく「SOMPOウェルビーイング」に属する国内生保事業やその他ウェルビーイング事業と連携しながら、老後の備えから健康寿命の延伸、さらには介護に至るまで、生涯の伴走者として人生100年時代に寄り添います。



新しい介護事業モデルの確立に向けたSOMPOケアの「3つの柱」。

現在、SOMPOケアは中期経営計画で掲げた3つの事業を柱とする、新しい介護事業モデルの確立を目指しています。「オペレーター事業」では、職員の働きがいを向上させるとともに、品質を伴う生産性向上を実現する「未来の介護」を創り上げます。「ソリューション事業」では、SOMPOケアが培ってきたノウハウ・サービスを基盤に、他の介護事業者を支援。そして、新体制のもと始動した「ウェルビーイング事業」では、社会課題である3つの「不」に対し、グループ横断での解決に挑んでいきます。

1. オペレーター事業

職員の働きがいを向上させ、
「未来の介護」を創り上げる



未来の介護



職員の働きがい向上

2. ソリューション事業

介護事業で培った
ノウハウ・サービスを事業者へ提供



運営コンサル

人材育成・教育研修



ICTデジタル

食事

3. ウェルビーイング事業

SOMPOグループ内で連携し
健康・介護・老後資金の不安に応える

「3つの不」の解消

健康の「不」

平均寿命と健康寿命のギャップは10年

介護の「不」

家庭における介護の担い手減少

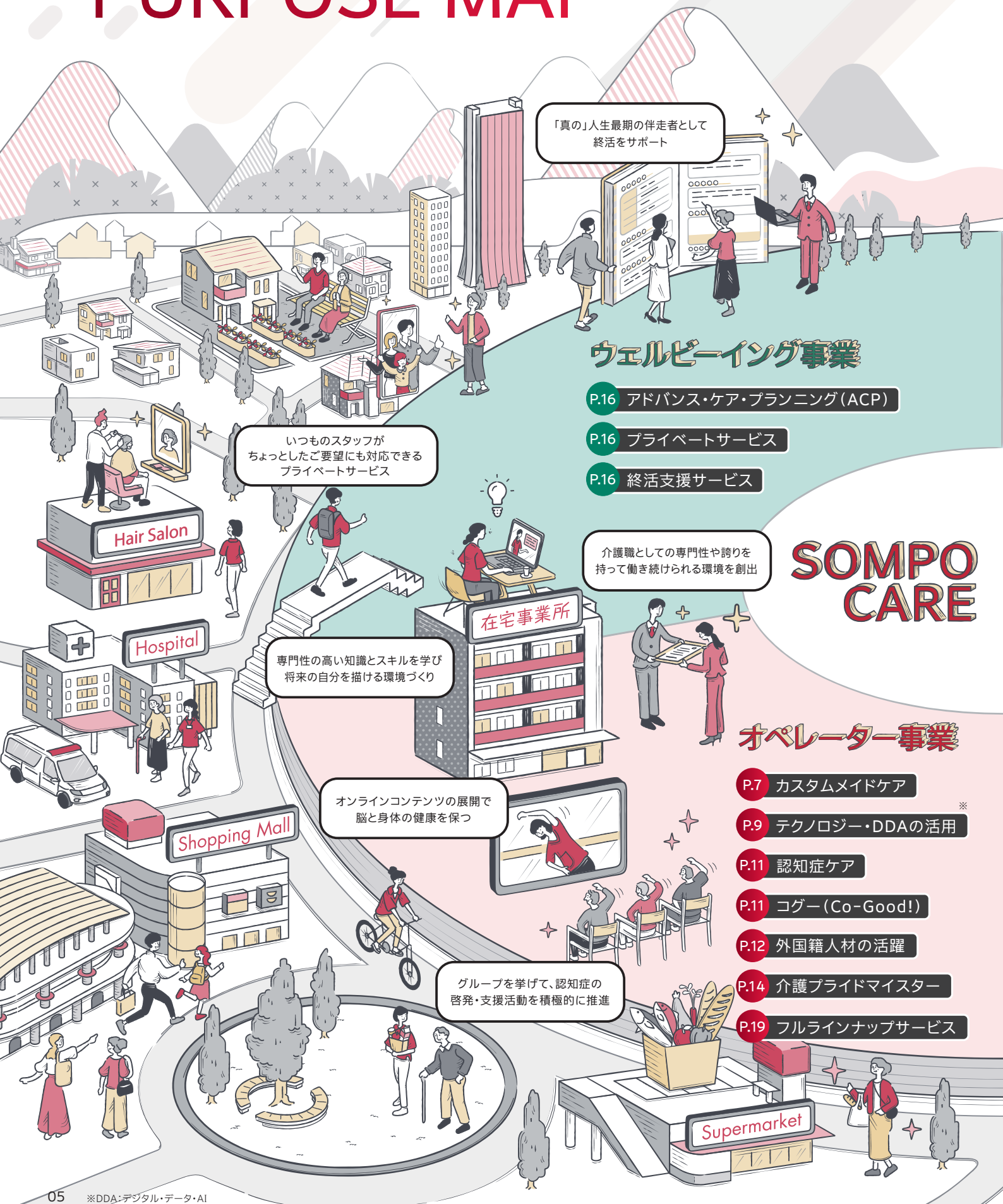
老後資金の「不」

老後資金を自分で準備できる人は1割

生涯の伴走者として、お客さまの人生に寄り添い続けるSOMPOグループ。
グループ内の商品・サービス・データをつなぎ、お客さまに継続的な価値を提供する。
そして、介護業界の仲間とつながり、日本の介護を変えていく。

「つなぐ・つながる」から広がる新たな可能性。
SOMPOケアは、SOMPOグループのアンカーとしての想いを胸に、
日本の未来を力強く支えています。

PURPOSE MAP



日本の介護を変える。 そして、日本の未来を創る。

蓄積されたノウハウを活用し
介護事業者の課題を共に解決

ソリューション事業

P.17 運営コンサルティング

P.18 人材育成・教育研修

P.18 ICTデジタルソリューション

P.18 食のトータルソリューション

教育プログラムを提供し
外国籍介護人材の受入促進

介護施設

※
テクノロジー・DDAを活用した
未来の介護を実現

「人間尊重」を通じて
お一人おひとりに合わせた
最適なケアを提供

P.8 未来の介護

P.10 Future Care Lab in Japan

P.11 ユマニチュード®

P.11 栄養ケア・マネジメント

P.13 人材育成・人的資本

P.15 介護を憧れの職業に

全国のホーム・事業所を
地域の多世代交流拠点に

介護の仕事を楽しく体験
介護職を子どもたちの憧れの職業に

介護にフォーカスした
学習まんがを刊行し
介護職への理解と憧れを醸成

SOMPOケアの哲学



カスタムメイドケア

ケアの考え方

人の生き方や価値観は、一人ひとり違うのが当たり前。だからこそ、高齢になっても介護が必要になっても、ずっと自分らしい暮らしが続けられるように。その人を深く知り、「できること」「やりたいこと」を大切にしながら、確かな知見と最新テクノロジーの力でカスタムメイドされた新しいケアへ。SOMPOケアは、「人間尊重」という理念のもと、本当の意味での「自立支援」のあり方を考えています。

カスタムメイドケア とは？

(介護をする側)

個別性のある ケア

- ☐「人間尊重」に基づく高い倫理観
- ☐生活歴の丁寧なヒアリングと継続的な対話
- ☐テクノロジー・DDAを駆使したケアプランの最適化
- ☐「食」で心身の健康を支える栄養ケア・マネジメント

(介護を受ける側)

自分らしい生活 の継続

支援 : 自立

- ☐これまでの生き方への理解と尊重
- ☐自分のことを自分で決める自由
- ☐ご本人がケアプランに納得できている

ご本人の想いを共有するアドバンス・ケア・プランニング(ACP)＝「人生会議」

ご本人が望むこれからの生活や、医療とケアを前もって考え、家族や医療・ケアチームと繰り返し話し合い共有するアドバンス・ケア・プランニング(ACP)＝「人生会議」。SOMPOケアは、この「人生会議」を気軽に始められるオリジナルの実践ツールや啓発冊子を通じ、最期まで自分らしく、尊厳のある人生を送れるように支援します。



心身の状態や価値観などを考慮し、「人間尊重」を通じて
お一人おひとりに合わせた「最適なケア」を提供。

お一人おひとりの「自分らしさ」を尊重しながら、過不足のないケアを実践していく。
この高い品質と個別性のバランスこそが、本当の自立支援につながると私たちは考えます。

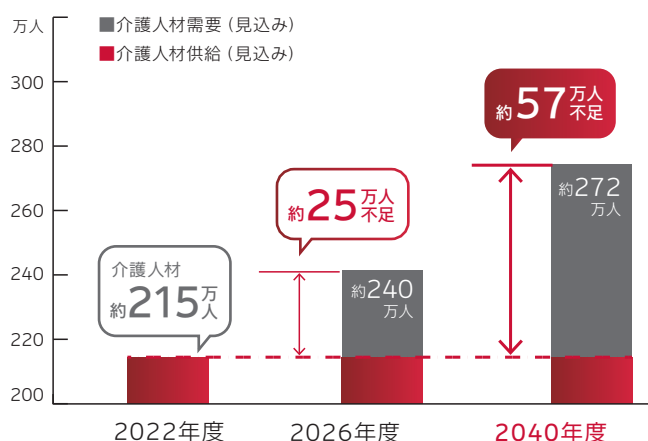


SOMPOケアの挑戦は、 来たるべき未来を変えるためにある

少子高齢化が進む日本では、支える人と支えられる人のバランスが大幅に崩れ、2040年には約57万人[※]もの介護人材が不足するといわれています。また、生産年齢人口が減少していることから、社会保障制度の行く末にも不安の声が高まっています。SOMPOケアはこうした社会課題に立ち向かうために、未来の介護の実現に挑み続けています。

※出典：厚生労働省「第9期介護保険事業計画に基づく介護職員の必要数について」（令和6年7月12日）

■介護人材不足の推計



テクノロジー・DDAの活用によって、 介護現場の新しい常識を創造する

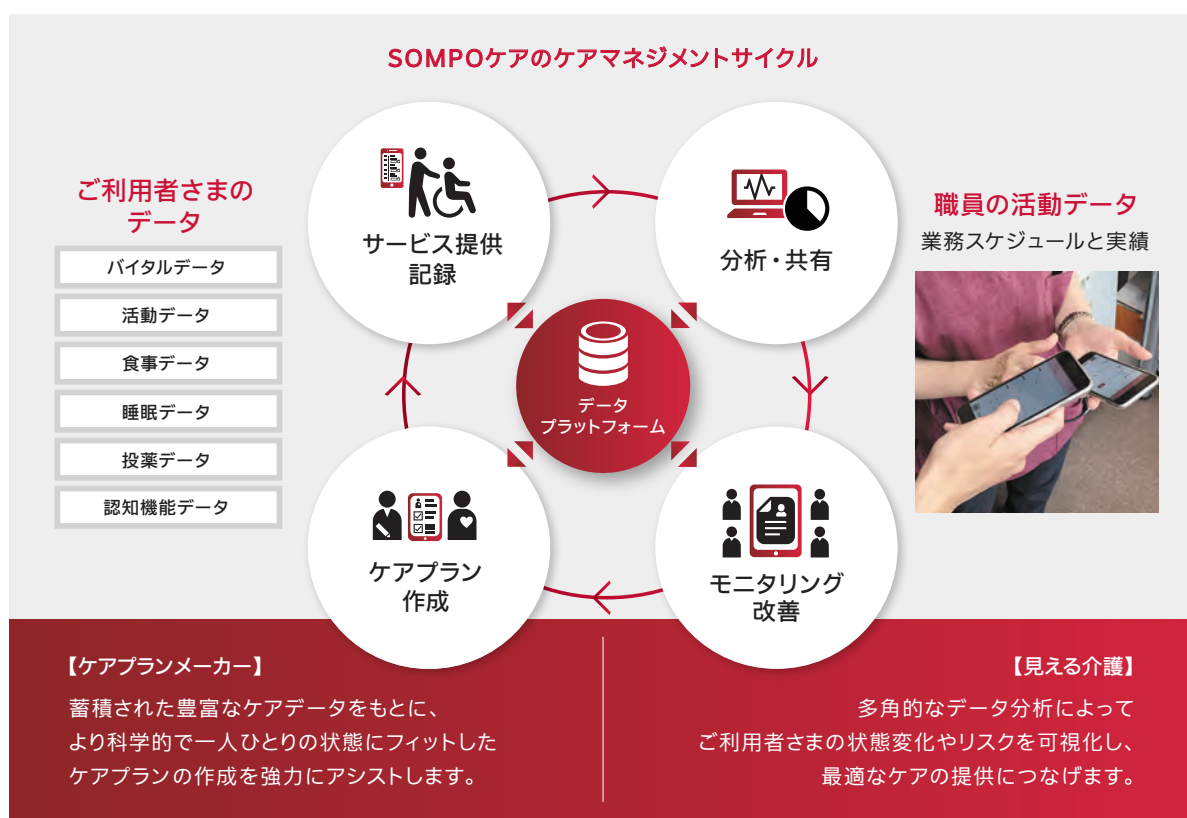
来たるべき未来を変えていくためには、介護の現場を変えていくことが不可欠です。そして、その鍵を握るのが、テクノロジー・DDA（デジタル・データ・AI）の活用です。将来に向かって拡大していく介護人材の需給ギャップを見据え、日々の業務の徹底的な効率化を図っていく。その上で、ご利用者さまにはエビデンスに基づくより良い介護を、そして職員には人にしかできない介護に注力する働き方の実現を通じ、今まで以上のやりがいと誇りを。さらに私たちは、この流れを介護業界全体へ波及させることで、介護の未来を変えていきます。





データ活用によるケア品質と生産性向上の両立

SOMPOケアの現場では、リアルデータと最先端テクノロジーの活用により、ご利用者さま一人ひとりに寄り添う「品質の高い介護」と、職員がゆとりを持って働ける「生産性の向上」を両立させています。現場の知見とデータを掛け合わせることで、持続可能な未来の介護モデルを築いていきます。



**テクノロジー・DDA(デジタル・データ・AI)を活用した
高度なケアマネジメントサイクルを実践。
高品質なケアの提供と、職員の業務負担軽減を追求。**

介護をサポートする様々なテクノロジーの実装



睡眠状態の把握・データ収集が可能な
「睡眠測定センサー」



自動体位変換で床ずれなどを軽減する
エアマットレス「ラガーナ」



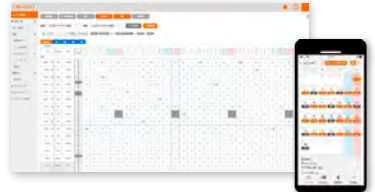
ご利用者さまに寄り添う
家族型ロボット「LOVOT」



ウルトラファインバブル発生装置
「ピュアット」

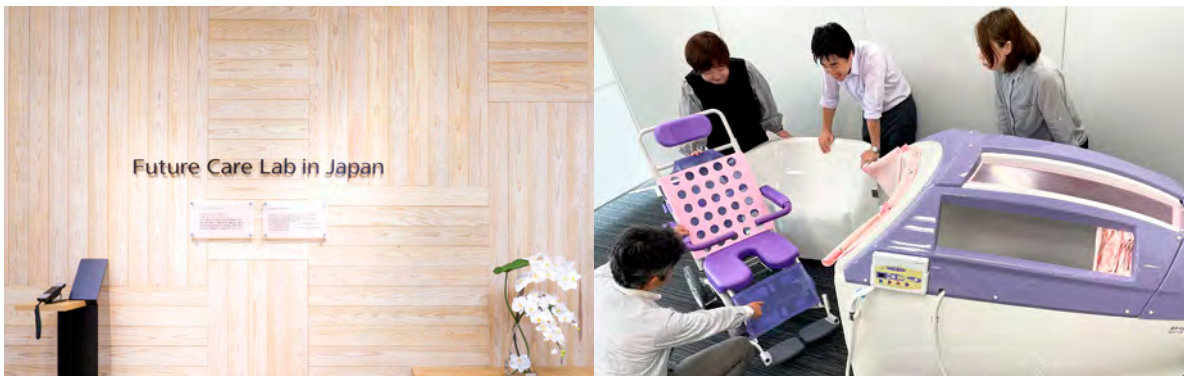


身体全体をあたたく包み込む
リクライニング式シャワー入浴装置「美浴」



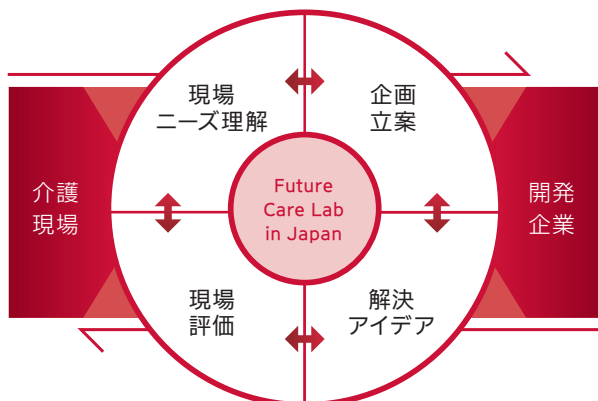
シフト・勤怠管理や書類作成を自動化する
DXサービス「FIKAIGO」

介護に関わるテクノロジーの研究所「Future Care Lab in Japan」



「人間とテクノロジーの共生による新しい介護のあり方を創造する」ことをミッションに、テクノロジーを活用し介護人材の需給ギャップ解消に取り組むラボ。SOMPOケアの各現場のみならず、介護業界全体に寄与することを目指し、介護を受ける人・する人双方にとって魅力あるテクノロジーの実証と研究開発を行っています。

Future Care Lab in Japanは、
創る人・使う人の中心となり
介護現場で活用できるテクノロジーを共創する場



■ 目的

ご利用者さまのQOL向上

介護職の負担軽減、および働きやすさの向上

介護サービスの生産性向上

詳細・お問い合わせはこちら





科学的な知見と人間尊重の理念で、介護の質を高める

SOMPOケアでは、ご利用者さま一人ひとりの状態や想いに寄り添いながら、科学的な知見に基づくケアを実践しています。認知症ケア、コミュニケーション技法、運動、栄養など、多角的な取り組みを通じて、自分らしく健やかに過ごせる日々と、安心のある暮らしを支えています。

独自の認知症ケア手法 「HECT(ヘクト)アプローチ」



健康・環境・コミュニケーション・作業の4つの視点から、ご利用者さまの状態を把握。科学的な根拠に基づき、認知症の方がその人らしく穏やかに過ごせるケアを実践しています。

その人らしさを大切にケア技法 「ユマニチュード®」



見る・話す・触れる・立つことを大切にケア技法を学び、介護される方の尊厳を支えます。ご利用者さまとの信頼関係を育みながら、安心感のあるケアにつなげています。

認知機能の低下予防を目指すプログラム 「コグー(Co-Good!)」



運動と認知課題を組み合わせたトレーニングにより、認知機能の維持・向上を目指します。楽しみながら身体を動かし、日々の健康づくりにもつながるプログラムです。

最期まで口から食べる喜びや楽しさを支援する 「栄養ケア・マネジメント」

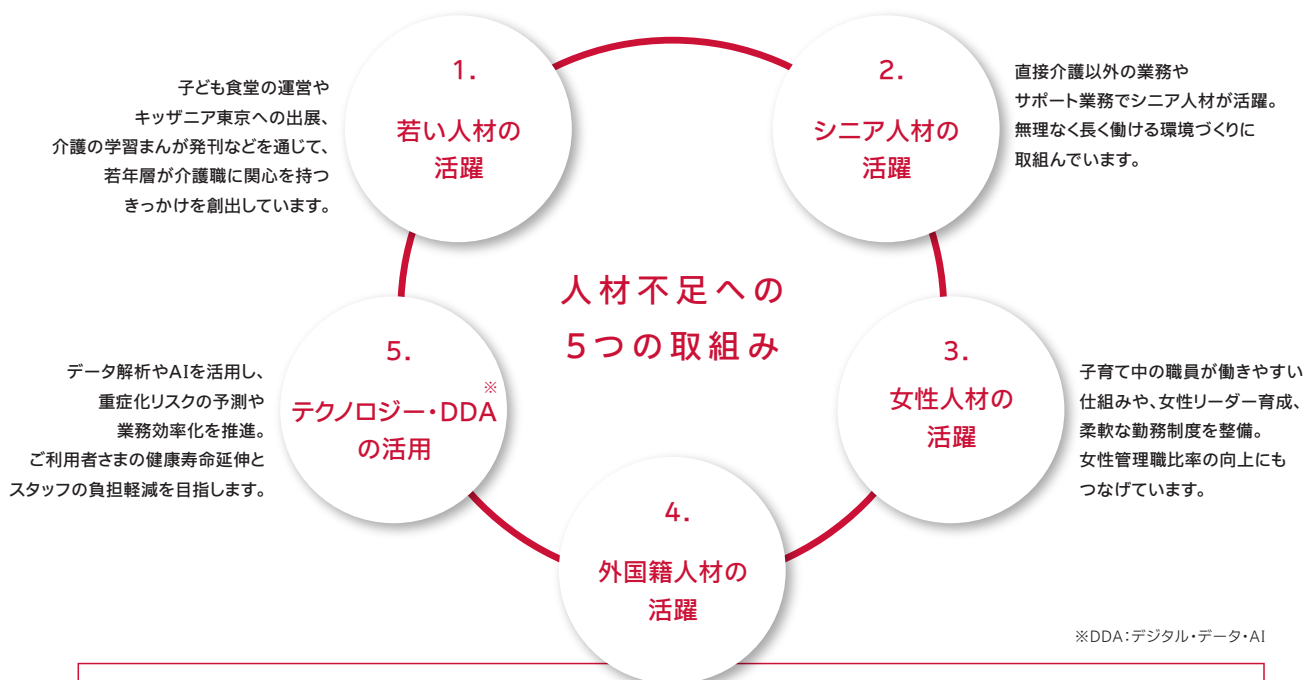


食事の状態や健康データをもとに、一人ひとりに合わせた栄養ケアを実践。口から食べる楽しみを大切にしながら、健やかな暮らしと生活の質の向上を支えています。



業界最大の課題である圧倒的人手不足の解消に向けて

SOMPOケアは、若年層に対する「介護の仕事」のPR活動、女性・シニア人材の活躍推進、外国籍人材の受け入れと育成、テクノロジー・DDA(※)の活用など、多面的なアプローチで介護現場の人材不足という社会課題に挑んでいます。介護そのものの価値向上、多様な人材がいきいきと働ける職場環境づくり、品質を伴う生産性向上によって、持続可能な介護の未来に貢献していきます。



人材不足の解消に向け、インド人介護人材の現地育成と受け入れを本格化

インドの送り出し機関と連携し、採用から日本語教育、介護トレーニング、来日後の生活・就労支援まで、一貫した仕組みづくりを推進。日本式介護の知識や技術、異文化理解を学ぶ教育を通じて、人材が日本で長く活躍できる育成・受け入れ体制の確立を目指しています。





SOMPOケア ユニバーシティ

サービスの品質向上と人材定着の両立は、これからの介護を支える上での重要な使命です。SOMPOケア ユニバーシティは、業界初の企業内大学。中長期のキャリアプランに基づく教育体系により、全社的かつ継続的なスキルアップと働きがいの創出を図ります。現場を忠実に再現した環境で実技や理論を学べる芝浦キャンパス・大阪キャンパスに加えて、オンラインキャンパスを開校。より一層、学びの場が充実しました。

業界初、現場と同じ環境で学ぶ「SOMPOケア ユニバーシティ」



年次やスキルに合わせた研修で
知識と技術を段階的に習得し
理論と実技を一緒に身につける



各ホームの居室や浴室に加え
和風家屋までリアルに再現し
現場に近い環境で実践力を磨く



全国どこからでもスマホ等
いつでもどこでも自律的に学べる
「オンラインキャンパス」

充実した教育体系とキャリア形成支援



新入社員から管理職まで体系的な研修で
未経験からプロフェッショナルへ育てる
「教育研修制度」



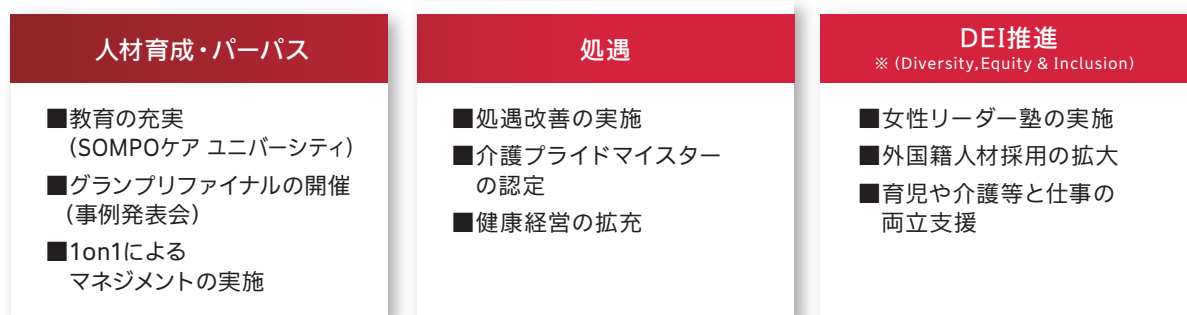
無資格・未経験から国家資格まで
働きながら段階的に取得を目指す
「資格取得支援制度」



多様な職系を用意し、社歴に関わらず
誰もがステップアップできる
「キャリアアップ制度」

人材育成・人事制度改革・処遇改善を柱に、人的資本への積極投資

SOMPOケアでは、高い生産性を実現しながら介護産業の持続可能性向上へ貢献すべく、人的資本への積極的な投資を行っています。多様な人材が活躍できる教育制度の拡充や労働環境の整備、SOMPOのパーパス浸透・実現に向けた各種施策の展開、継続的な処遇改善の実施および社内資格制度の運用等を通じて、職員一人ひとりのさらなるやりがいと幸福度の向上を実現するとともに、財務価値向上を追求していきます。



専門性の向上 / 離職率の低下 / イノベーション力の向上



特に優良な健康経営を実践し、経営的な視点から
従業員の健康管理に戦略的に取り組んでいる法人として、
5年連続『健康経営優良法人』に認定されました。



介護プライドマイスター制度

「介護プライドマイスター制度」は、介護プライドを体現する象徴的な存在を選出・任命し、介護プライドの見える化と、職員一人ひとりの専門性や成長意欲を高め、誇りを持って働き続けられる環境づくりを目的とした制度です。2021年にケアスタッフ部門から始まり、2025年にはケアマネジャー部門とフーズ部門が追加され、総勢200名以上がマイスターとして輩出されています。



ケアスタッフ部門



ケアマネジャー部門



フーズ部門



詳細はこちら





子どもたちとの接点創出による介護職への理解と憧れの醸成

全国のホーム・事業所を活用した地域の多世代交流拠点「SOMPO流 子ども食堂」を継続的に運営しています。さらに、子どもたちの介護職に対する理解と憧れを醸成することを目指し、「キッザニア東京」への介護福祉士体験ができるパビリオン出展や、介護について楽しく学んでもらうために、ウェブサイトやまんがを通じた情報発信にも努めています。

SOMPO流 子ども食堂の開催 (2022年11月～)



子どもたちとの交流を通じてご利用者さまに活力と笑顔をもたらす子ども食堂。介護職に対するポジティブなイメージを醸成するとともに、子どもを取り巻く社会課題にも貢献していきます。



キッザニア東京 パビリオン出展 (2023年7月)



介護の専門的な知識や技術を学び「介護福祉士」の仕事を経験できる「ケアサポートセンター」パビリオンを出展。ICTを使った介護技術や、キッザニアの街での車いす介助などを体験できます。



介護の学習まんが刊行 (2024年11月)



身近なストーリーを通じ、介護の仕事や現場の最新テクノロジーについて学べる介護の学習まんがを制作。全国の小学校・図書館に寄贈しました。



キッズサイト公開 (2023年7月)



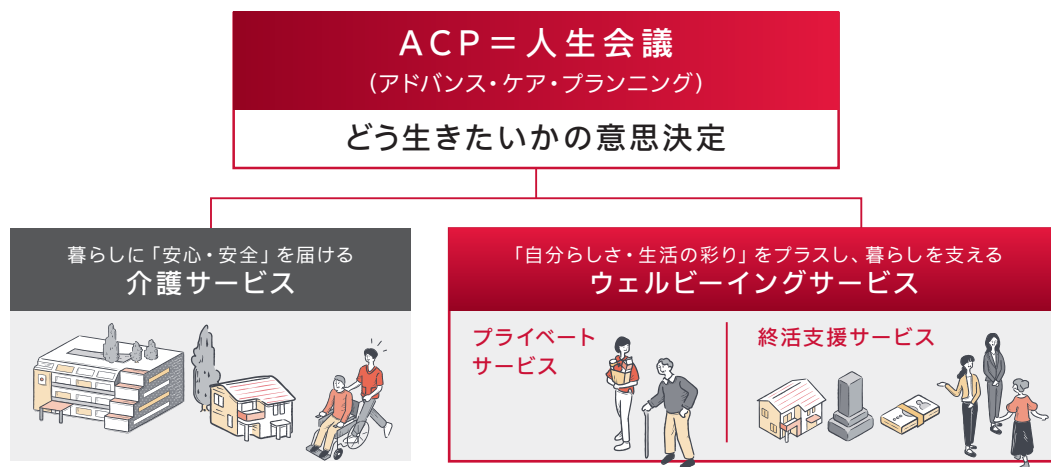
介護について楽しく学べる、子どもとその保護者さま向けのウェブサイト。介護をもっと身近なものにしていながら、介護職への興味を喚起します。





介護の枠を超え、豊かで自分らしい「人生の最終章」を支える

SOMPOケアが目指すのは、単に日々の生活をサポートする介護にとどまりません。ご利用者さまお一人おひとりが、最期まで自分らしく輝き続けられるよう、心豊かな暮らしを彩る日常のサービスから、その先にある「終活」の不安解消までを一気通貫でサポート。ご利用者さまとご家族の「真の」人生最期の伴走者として、これからのウェルビーイングを支えていきます。





介護事業の変革を支える、新会社「SOMPOケアソリューションズ」が始動

SOMPOケアソリューションズ

介護業界が人材不足や物価高騰など、さまざまな経営課題に直面するなか、SOMPOケアソリューションズは、全国1,000事業所以上の介護現場で培った実践知を基盤に、持続可能な事業運営を支援しています。運営コンサルティング、人材育成、ICTデジタル、食事の4つの領域をワンストップで提供し、現場の状況やニーズに応じた実効性の高い解決策をご提案。導入後も継続的に伴走し、事業運営の安定化とさらなる成長を支えます。課題解決とサービス品質の向上を通じて、介護事業者さまと共に介護の未来を支えていきます。



主なソリューションサービス

運営コンサルソリューション

運営コンサルティング

事業者さまごとに異なるニーズを把握し、解決策をご提案。

さまざまな介護の現場で培われてきた独自の運営ノウハウに基づいたご提案をします。

マネジメント経験があるスタッフが現場の声やご利用者さま目線での事業運営に向けて、経営陣へ助言 & サポートします。

■ コンサルティング提案の流れ		
課題分析・特定		解決のサポート
無料		
運営簡易診断 当社内部監査の手法を用いてヒアリングを実施。 (約90分～120分) ※後日レポートにてフィードバック	運営詳細診断(有料) 運営・経営に関わる指標について、①資料確認②ヒアリング③現地調査を行い、課題抽出+原因分析を実施。	ご提案(コンサルティング/有料) 課題と対応策について具体的なサービス内容・期間をご提案。その後コンサルティング内容を決定。 (サービス例) 記録適正化、ICT導入サポート、研修など

介護の人材育成プログラム “できる”を育てる、「スキルドライブ」。

介護人材に必要なスキルを体系化した「スキルノート」を基盤にした「本当に身につく実技研修」×「行動変容を促す学び」。教育の品質向上と職員定着を支援し、継続的に成長できる学習環境を提供します。

「eラーニング」
「オンラインライブ研修」
「実技研修」の
3段階構成



成長を可視化する
「スキルノート」が、
個々の学習を
最適に
ナビゲート



現場を再現した
専用施設（東京・大阪）で
リアルに
実技研修を
提供！



ICTデジタルソリューション

ICTデジタルソリューション

人×ICTによるサービス品質の向上・スタッフの業務負担軽減策をご提案。

経営課題に合わせた多彩なソリューションメニューをご用意。課題解決に向けたトータルなご提案をします。ICTの初期導入から最新ツールの導入まで、幅広いサービス提供が可能です。



全館無線化



記録システム化



業務可視化ツール



見守りセンサー



食のトータルソリューション

施設向け 簡単調理食材 デリパック

介護・福祉施設の“食事”の3大悩み「味・手間・コスト」をまるごと解決！
スタッフが不足しがちな介護・福祉施設の調理現場をサポートします。

1 自宅と変わらない
食べ飽きないおいしさ



2 簡単な調理手順

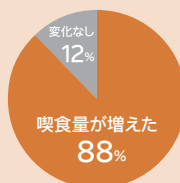


3 人員コストの軽減



簡単調理食材デリパックを導入された
事業者さまからの声

簡単調理食材デリパックを導入した施設50法人にアンケートを取ったところ、実に88%の施設から喫食量が増えたとの回答をいただきました。残さず食べることによって、高齢者にとって大切な栄養をバランスよくとることができます。



在宅向け 食楽膳

「噛む力」「飲み込む力」に合わせて
4つの食形態から選べる、
管理栄養士監修の冷凍惣菜。

低栄養状態を予防する
食楽膳プラスもご用意しています。



SOMPOケアの介護サービス

フルラインナップの介護サービスで 人生に寄り添う「介護の総合ブランド」

ずっと自宅に住み続けたい。安心・安全なホームに住み替えたい。

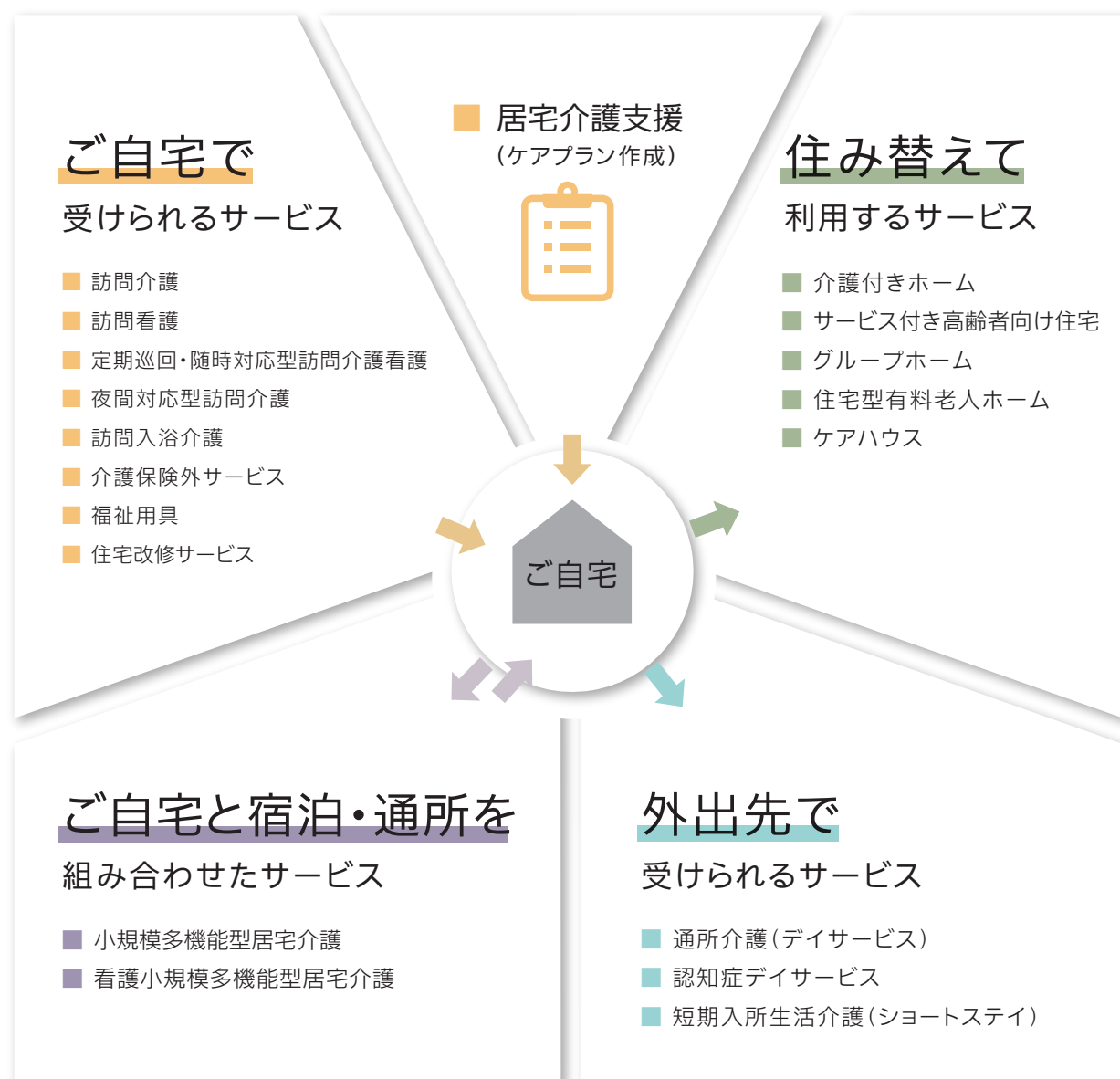
住み替えたその後も、自由な時間を大切にしたい。

お一人おひとりのために最適化されたケアを実現するためには、

まず、それぞれが理想とする“住まい方”にお応えしなければなりません。

SOMPOケアは、地域に根ざした「介護の総合ブランド」として、

在宅介護から施設介護まで、多様化するニーズにフルラインナップでお応えしていきます。



SOMPOケアのホーム ブランドラインナップ

介護付きホーム

SOMPOケア ラヴィーレグラン

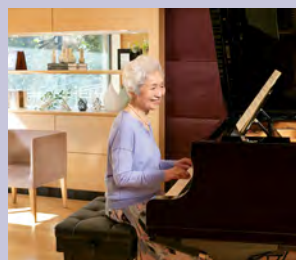
空間とサービスのすべてに理想を追い求めたSOMPOケアのフラッグシップブランド。自分らしい上質な日々を支えます。



サービス付き高齢者向け住宅/住宅型有料老人ホーム

SOMPOケア ラヴィーレレジデンス

洗練された空間を特長とし、自由とゆとりに満ちたシニアレジデンス。人生に寄り添う多彩なサービスをご提供します。



介護付きホーム

SOMPOケア ラヴィーレ

自分らしさを第一に、多職種によるチームケアの安心と、上質でゆとりある暮らしを提供する介護付きホームです。



介護付きホーム

SOMPOケア そんぼの家

ご自宅のように親しみやすい環境で、自分らしい日々を楽しめる介護付きホーム。安心の暮らしをご提供します。



サービス付き高齢者向け住宅

SOMPOケア そんぼの家S

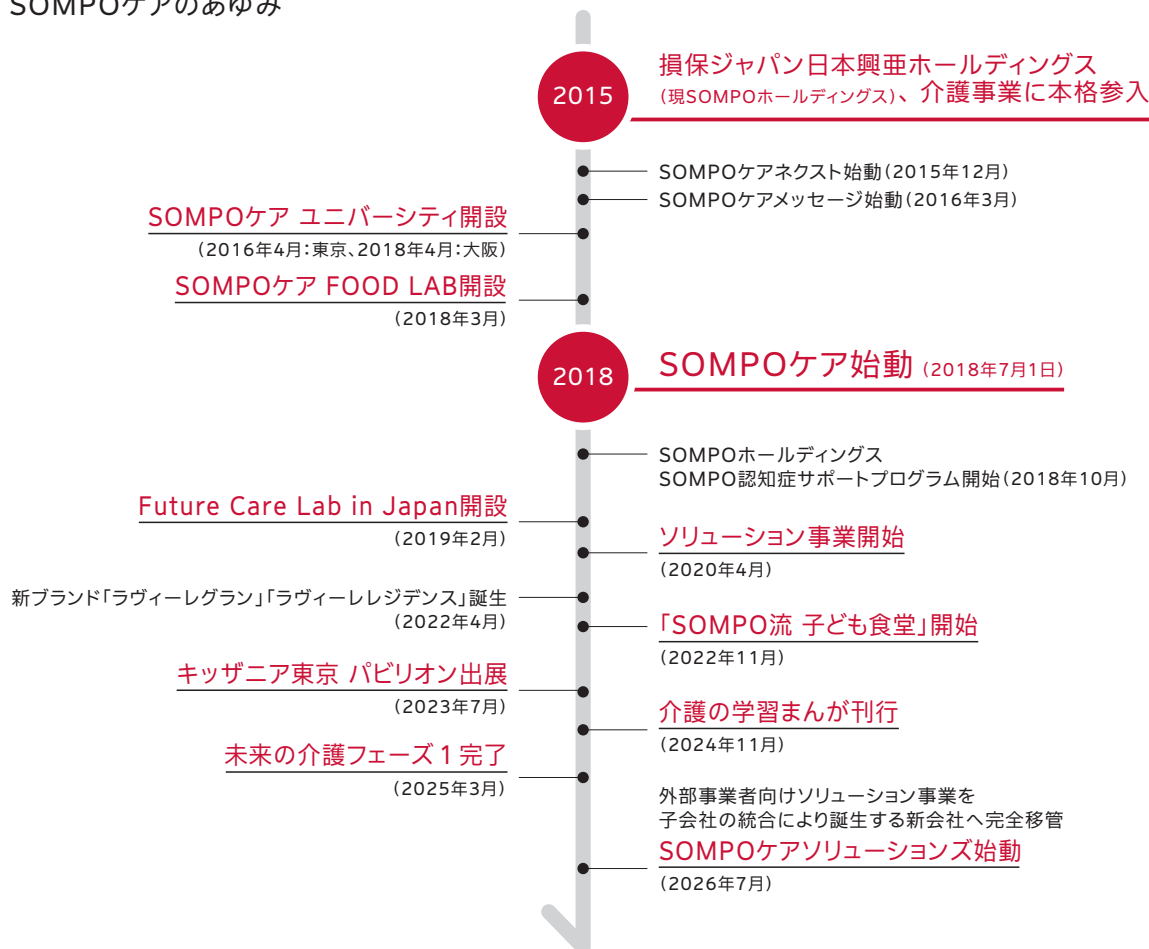
ワンルームマンション感覚で、自由と安心をバランスよく享受できる住まい。自分らしいリズムで軽やかに暮らせます。



SOMPOケアのご紹介



SOMPOケアのあゆみ



日本の介護を変える。そして、日本の未来を創る。

2026年8月現在

■ 会社一覧

SOMPOケア株式会社

本社所在地：
東京都品川区東品川4-12-8 品川シーサイドイーストタワー

設立 : 1997年5月26日
代表者 : 代表取締役社長 鷲見 隆充
資本金 : 39億2,516万円
株主構成 : SOMPOホールディングス 100%
社員数 : 24,392名 (2026年3月 連結)
売上高 : 1,645億円 (2025年度 連結)

SOMPOケアソリューションズ株式会社

SOMPOケアグループの現場知見を基盤に、
介護経営の課題をワンストップで支援し、介護業界の持続可能性向上に貢献します。

設立 : 2000年9月
代表者 : 代表取締役社長 薄 一臣
本社所在地 : 東京都品川区東品川4-12-8
品川シーサイドイーストタワー

2026年7月1日現在

SOMPOケアの拠点

全国で介護付きホーム、サービス付き高齢者向け住宅、グループホーム、住宅型有料老人ホーム、在宅サービス事業所を展開しており、
※1
シニアリビング運営定員数で業界トップクラスの規模を有しています。
今後も地域の皆さまに寄り添い、在宅介護から施設介護までフルラインナップでサービスの充実を図っていきます。



● 中国・四国エリア

介護付きホーム : 16
サ高住 : 1
グループホーム : 3
在宅サービスなど : 7

● 九州エリア

介護付きホーム : 1
サ高住 : 1
住宅型ホーム : 2
在宅サービスなど : 3

● 近畿エリア

介護付きホーム : 55
サ高住 : 41
グループホーム : 5
住宅型ホーム : 3
在宅サービスなど : 53

● 中部エリア

介護付きホーム : 23
サ高住 : 8
住宅型ホーム : 1
在宅サービスなど : 42

● 北海道エリア

介護付きホーム : 3
サ高住 : 4
グループホーム : 1
住宅型ホーム : 4
在宅サービスなど : 91

● 東北エリア

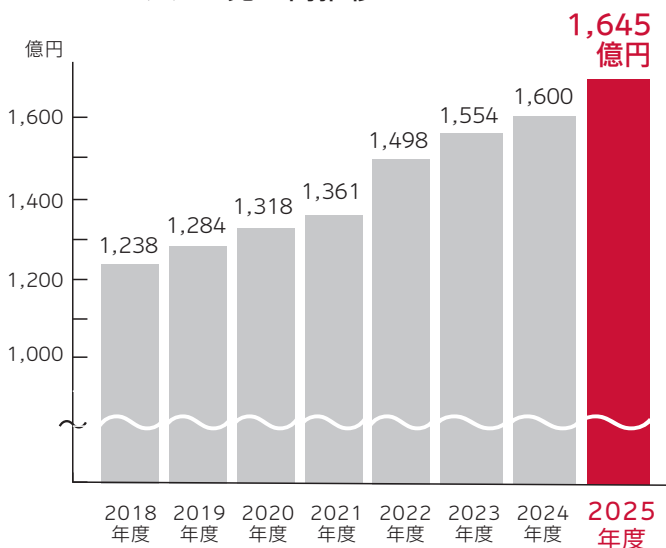
介護付きホーム : 3
サ高住 : 1
グループホーム : 3
住宅型ホーム : 2
在宅サービスなど : 65

● 関東エリア

介護付きホーム他 : 191
サ高住 : 91
グループホーム : 7
住宅型ホーム : 4
在宅サービスなど : 353

2026年4月1日現在

SOMPOケアの売上高推移



シニアリビングの運営定員数業界トップクラス

SOMPOケアの主な事業展開

2026年4月1日現在

施設介護	シニアリビング定員数	29,999名
	介護付きホーム 他	292施設
	サービス付き高齢者向け住宅	147棟
	グループホーム	19施設
	住宅型有料老人ホーム	16施設
在宅介護	在宅サービス事業所	614事業所 ※2

全国各地域を網羅するフルラインナップの介護サービス。
業界トップクラスのスケールメリットを武器に、日本の介護をリードしていきます。

※1: シニアリビング運営定員数… 介護付きホーム、サービス付き高齢者向け住宅、グループホーム、住宅型有料老人ホーム、その他居住系サービスの運営定員数
※2: 在宅介護の事業所数はサービス種別登録数を記載

SOMPOケアのウェブサイト一覧

介護サービス情報サイト



SOMPOケアの各種介護サービスやホーム・事業所の情報がまとまった総合サイト。



コーポレートサイト



SOMPOケアの会社概要や最新の取組みなどを紹介するコーポレートサイト。



SOMPOケアソリューションズ



介護経営の課題に応える、運営・人材育成・ICT・食事の各種ソリューションをご紹介します。ご相談窓口としてもご利用ください。



採用サイト



SOMPOケアへの就職・転職に関する新卒・キャリア採用サイト。仕事内容・福利厚生をはじめ先輩職員の声もご紹介。

新卒採用



キャリア採用



誰でも閲覧可能なウェブ社内報

SOMPO CARE WATCH!

当社で働く「人」、「想い」、「現場の取組み」に焦点をあて、「いつでも」「どこでも」「タイムリー」に様々な情報をお楽しみいただけます。



SOMPOケア株式会社

〒140-0002 東京都品川区東品川4-12-8
品川シーサイドイーストタワー

SOMPOグループの一員です。

お問い合わせ先／SOMPOケア「介護なんでも相談室」

ミ ナ イ イ ワ ロウ ゴ
0120-37-1865

受付時間／9:00～18:00
※年末年始を除く

SOMPOケア 公式

検索